

オルガノイドを使用した

オンデマンド薬剤感受性試験

あなたのターゲットをがんオルガノイドで検証します。
オンデマンドでがん種、ステージ、薬剤、薬剤感受性に対応!

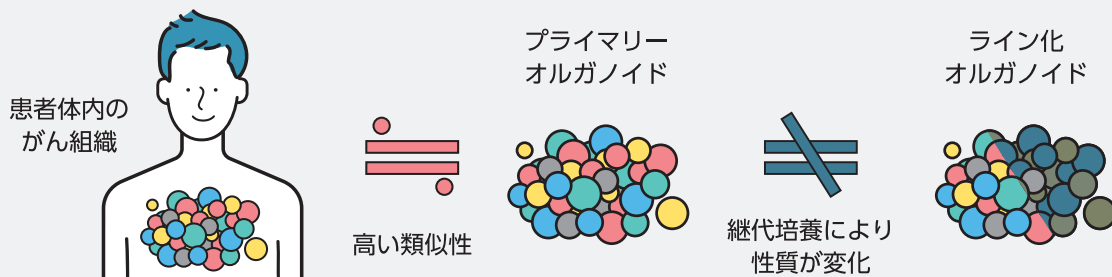
Validate your target with cancer organoids.
Based on your demand; cancer, type, stage, drug, etc.!



まさに「患者さんのがん組織」の「小さな分身」！

プライマリーオルガノイド感受性試験

プライマリーオルガノイド感受性試験とは、患者さんの体内から抽出した組織から作製した直後のオルガノイドを使用した、新しい感受性試験です。ライン化オルガノイドを使用する従来法より、正確に薬剤の効果を予測することが可能です。KBBMでは高い技術力を生かし、検体採取後にオルガノイド作製、翌日試験スタート、最短8日で試験を完了します！

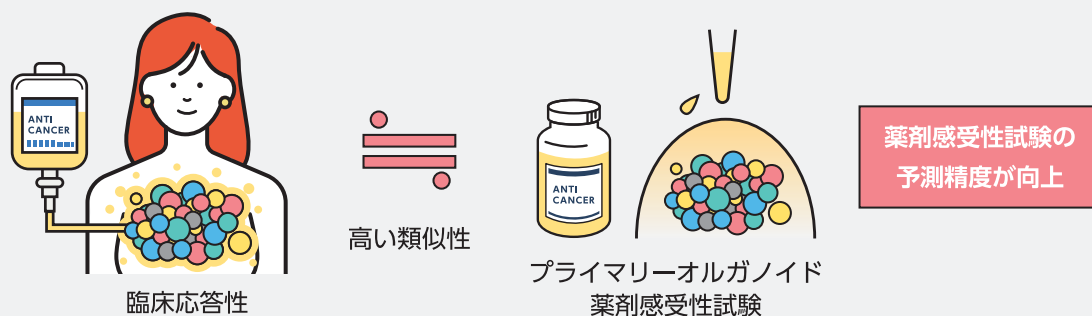


プライマリーオルガノイドとは？

体内から抽出された直後のオルガノイド。「患者さんのがん組織」の特徴を維持する。

ライン化オルガノイドとは？

継代培養を繰り返したオルガノイド。「患者さんのがん組織」の特徴の一部が損なわれる。

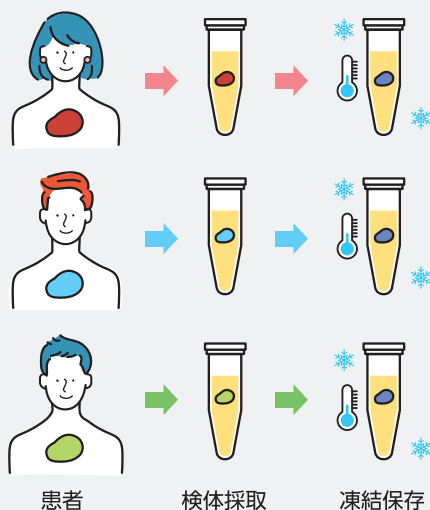


凍結保存組織からのオルガノイド作製を実現！

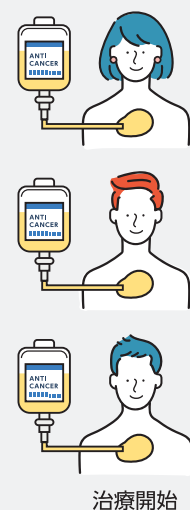
治療応答性に応じた薬剤感受性試験

凍結保存からのオルガノイド作製技術で、感受性試験の可能性がさらに拡大！例えば、これまでは困難だった「薬剤耐性患者の感受性

1 該当病態の患者検体を採取し、治療応答性判明まで凍結保存。



2 治療応答性判明後、耐性患者検体のみ解凍、オルガノイド作製、薬剤感受性試験を実施。



お客様のリクエストに応える！

オンデマンド型薬剤感受性試験

ER+乳がん検体だけを集めて感受性試験を行いたい。



大腸がん、食道がん、胃がん検体それぞれを10例ずつ集めて感受性試験を行いたい。

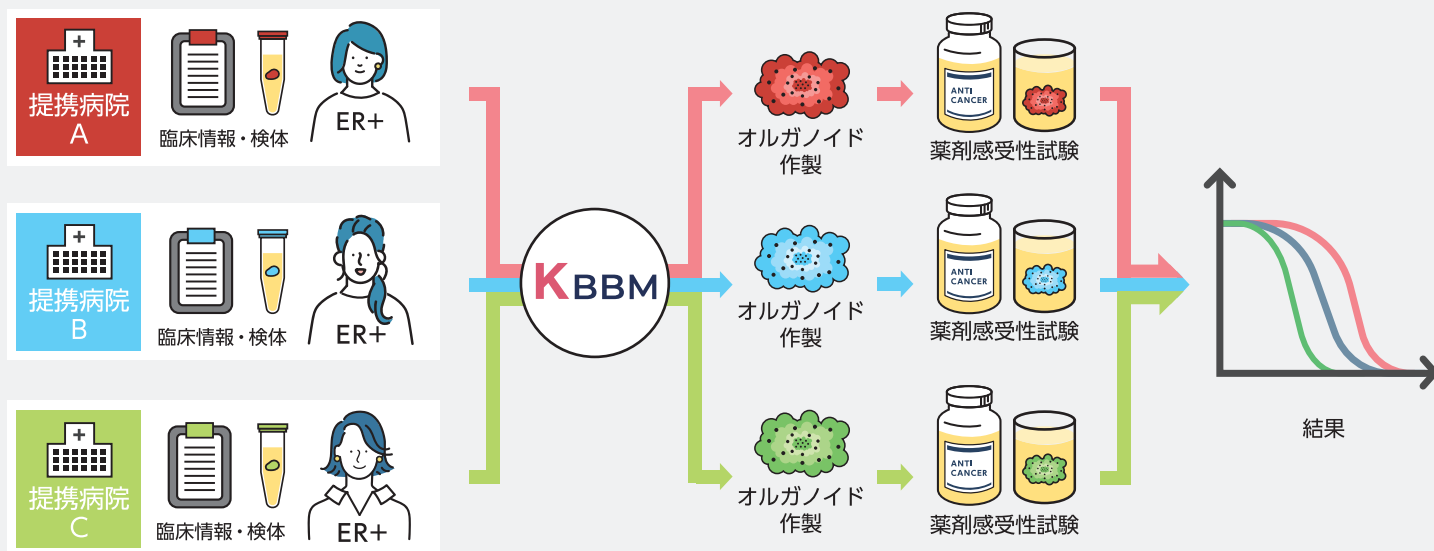


A薬に耐性の患者由来オルガノイドで感受性試験を行いたい。

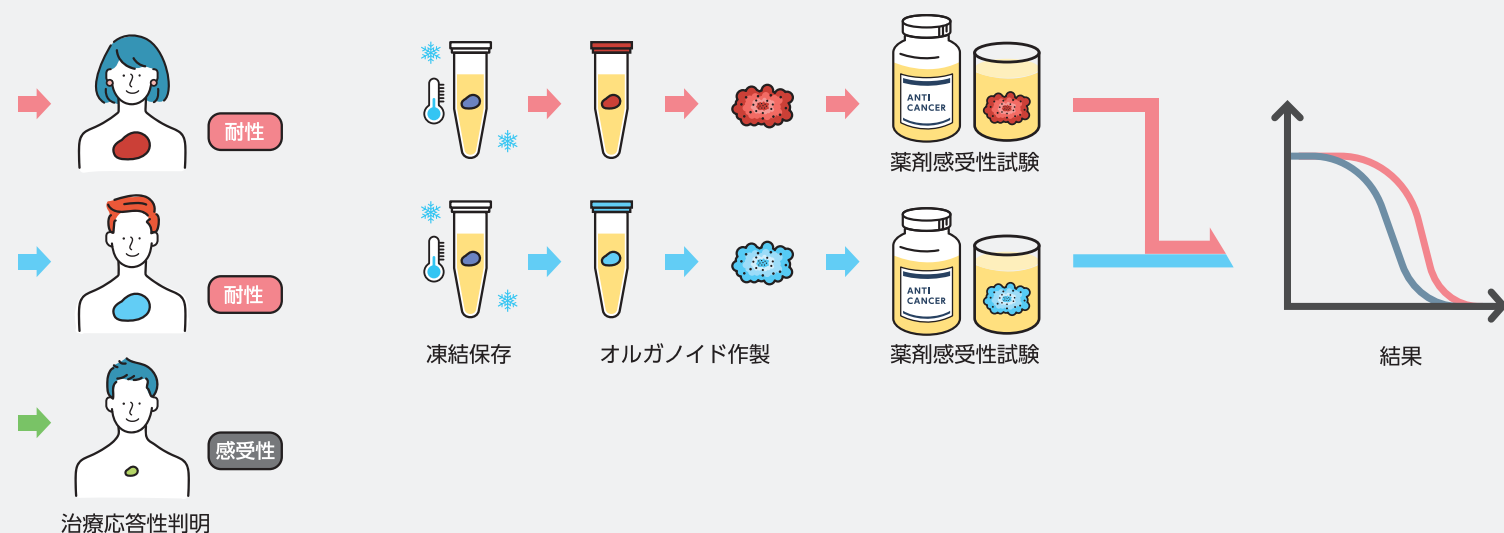


薬剤感受性試験に臨むお客様のニーズは実に様々です。そこでKBBMでは、お客様のニーズに合わせて新たに検体を収集する、「オンデマンド型感受性試験」をご提案します！高い検体収集能力で、幅広い提携病院からご希望の検体を収集します。もちろん検体に付随する臨床情報も提供可能です。従来型ストックバンクでは実現困難な、柔軟な感受性試験をご提案します！

ER+乳がん検体収集から感受性試験実施までフロー



試験)も提供可能に！創薬分野の重要課題に、鋭く切り込みます！

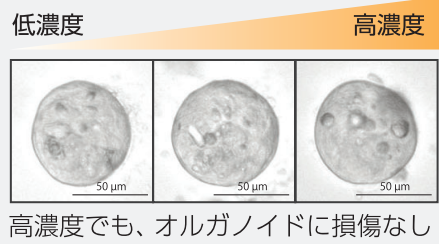


治療応答性判明

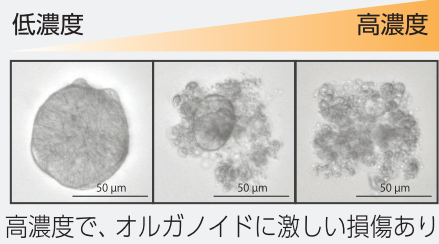
オルガノイドを使用した薬剤感受性試験の一例



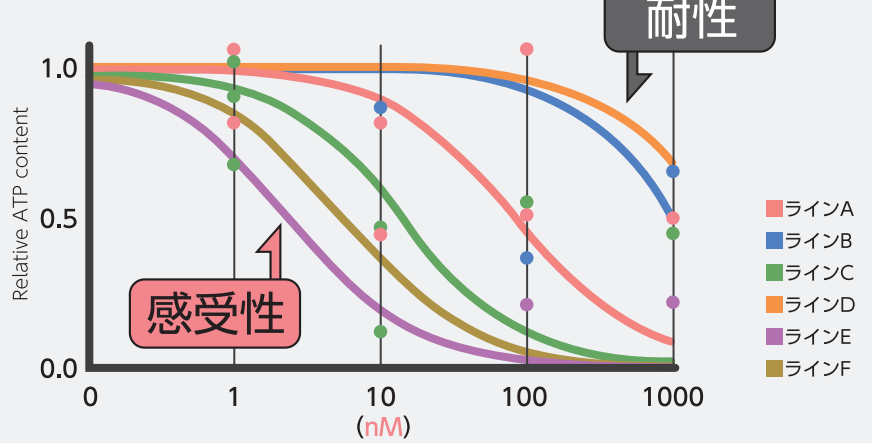
耐性ライン



感受性ライン



ある薬剤に対する複数ラインの用量反応曲線



感受性ラインは、低濃度でATP値(生細胞数に比例)が低下。耐性ラインは高濃度でもATP値を保つ。この薬剤に対しては、ラインEが最も感受性が高く、ラインDが最も感受性が低い(耐性)。

オンデマンド薬剤感受性試験のワークフロー



※1まずはお客様のご希望をお気軽にご相談ください！
※2 がん種、検体数、採取のタイミング、標的分子、試験方法、使用薬剤、薬剤濃度、単剤or2剤併用 etc...

煩雑な書類作成・倫理申請をトータルサポート！

ヒト検体を使用した研究は、倫理申請業務や煩雑な書類作成が負担となり、二の足を踏んでしまうことも少なくありません。そこでKBBMでは、申請業務・煩わしい書類作成をトータルサポート！お客様がスムーズに研究を開始できるよう全力でお手伝いします。

すべてKBBMにお任せください！

